

脱炭素化技術育成支援事業

中小企業がもつ、脱炭素化の実現に資する技術の芽を
研究の初期の段階から育成支援します！（助成金）

公募期間：令和6（2024）年5月13日（月）～6月28日（金）
【期間を延長しました】

採択予定件数：4件程度

～ 制度概要 ～

1 対象者

県内の中小企業 ※みなし大企業は除く
法人を設立せずに個人で事業を営んでいる事業主 等

2 助成対象事業

県内の中小企業等が行う、脱炭素化の実現に資する技術
開発のうち、実用化に向けた理論の確立や試作品の開発等
（中小企業者が主体となって大学・公的試験研究機関等の
研究機関と連携して行う、技術開発も対象）で、他の補助金
等の助成対象となっていないもの。

3 助成額等

助成率 2/3以内
2年間総額で500万円以内

4 補助対象経費

機械装置・工具器具費、消耗品・原材料費、外注加工費、
調査外注費、技術指導受入費、共同研究費、直接人件費、
知的財産権取得費等

5 補助期間

2年以内

【お問い合わせ先】

公益財団法人栃木県産業振興センター 産業振興部次世代産業支援チーム
〒321-3226 宇都宮市ゆいの杜1-5-40 Tel 028-670-2608 Fax 028-670-2611
HP：<https://www.tochigi-iin.or.jp/home/3/37.html> ← 詳細はこちら



脱炭素化に係るQ & A



・脱炭素化とは？

温室効果ガスの排出量を抑えようとする取組です。

・脱炭素化と中小企業の関係とは？

大企業は、直接的な温室効果ガスの排出削減だけでなく、サプライチェーン全体での脱炭素化が求められており、取引のある中小企業にも、「脱炭素化」の取組が求められてきます。

・脱炭素化の実現への貢献方法とは？

CO2削減、省エネルギー、再生可能エネルギーの利用など。栃木県ではカーボンニュートラル実現ロードマップを策定し、温室効果ガス削減のための取組や方向性などを定めています。

【参考】2050年カーボンニュートラルに向けた取組（栃木県） →



・脱炭素化に貢献できる技術・製品とは？

CO2の排出削減や省エネに繋がるもの全てです。具体例はバイオマス由来のプラスチック素材などです。

・対象事業の「技術開発のうち、実用化に向けた理論の確立や試作品の開発等」とは？

実用化や製品化の目途が立つ前段階の研究開発・試作品の開発等を指します。植物由来の洗剤を事例とした場合、安全性・品質の確認や、市場の求める洗浄力を試作品で発揮できるかを検証する段階です。

気候変動フォーラムに
参加したい！

とちぎ気候変動対
策連携フォーラム
についてはこちら



栃木県内でSDGsに
取り組みたい！

とちぎSDGs
推進企業登録に
ついてはこちら

